

特集 2

KYUDEN i-PROJECT ～イノベーションの取り組み～

経営環境が変化する中で、今後も九電グループが発展し、お客さまに選ばれ続けるためには、お客さまや社会に求められる新しい価値を作り出す取り組みが必要です。

九電グループは、グループ全体のイノベーションを推進し、新たな事業やサービスを生み出すためのプロジェクト「KYUDEN i-PROJECT」に取り組んでいます。

➤ KYUDEN i-PROJECTの位置づけ

「KYUDEN i-PROJECT」は、イノベーションを起点に「未来の事業」を創出する取り組みです。2021年度には、経常利益の約3割を域内電気事業以外で稼ぐことを目指しており、狙いは、新領域での事業創出や既存事業におけるビジネスモデルの変革です。

GOAL

「未来の事業」の創出
- 新領域の事業の創出、既存事業のビジネスモデル変革

検討領域

エネルギーサービス領域
エネルギーサービス事業とシナジーが見込まれる領域
グループのリソースを活用し、お客さまや社会の課題解決ができる領域

➤ 取り組みの全体像

「アイデアの創出」「アイデアの事業化・サービス化」「制度・システム面の整備」の観点から、九電グループのイノベーションを推進します。

「アイデアの創出」に向けては、3つの体系的アクションを導入しています。

アイデアの創出

多くのアイデアを生む仕組みを構築

- I** イノベーション創発ワークショップ
・「お客さまからの発想」「未来からの発想」の2つのアプローチ
- II** i-Challenge
・九電グループ全体（社外機関との共同提案を含む）のビジネスアイデア公募
- III** 他企業等との共創（オープンイノベーション）
・会社の枠を超えたイノベーションの創出

有望な案件を抽出

アイデアの事業化・サービス化

有望なアイデアをブラッシュアップする仕組みを構築

体制整備・事業計画策定

事業（サービス）計画の仮説検証・評価
・実証実験等による迅速な仮説検証
・魅力度、実現性等から評価

事業化・サービス化

下支え

制度・システム面の整備（基盤）

取り組みを推進・継続させるための環境を整備
・人材育成・活用の取り組み、組織・体制面・資金面の整備など

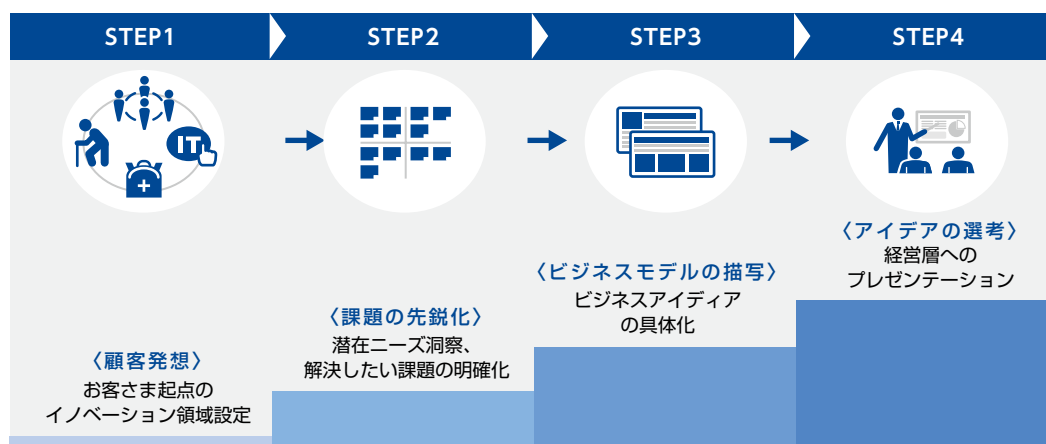
ACTION 1 イノベーション創発ワークショップ

新たな事業・サービスを組織横断的に検討する取組みです。取組みに当たっては、2つのアプローチで進めています。

事業化検討中の案件 **2件** (2018年7月現在)

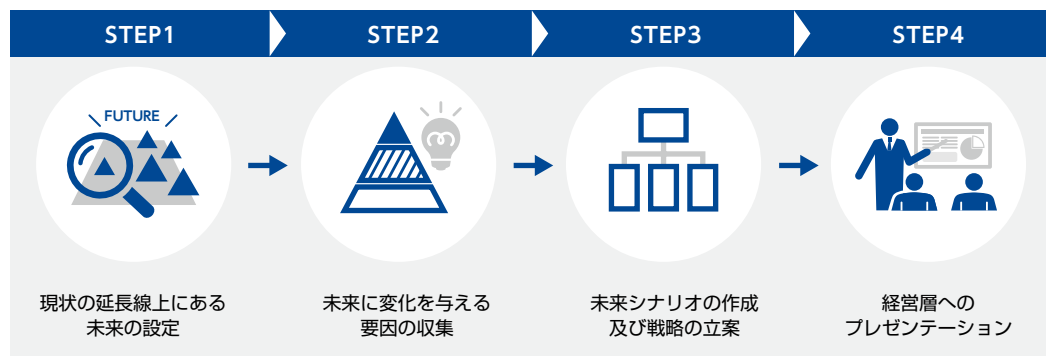
アプローチ① お客さまからの発想

お客さまを起点に、ニーズを洞察し、新たな事業・サービスを発想します。



アプローチ② 未来からの発想

15年後の未来において想定される社会的な課題やニーズを起点に、新たな事業領域における戦略を発想します。



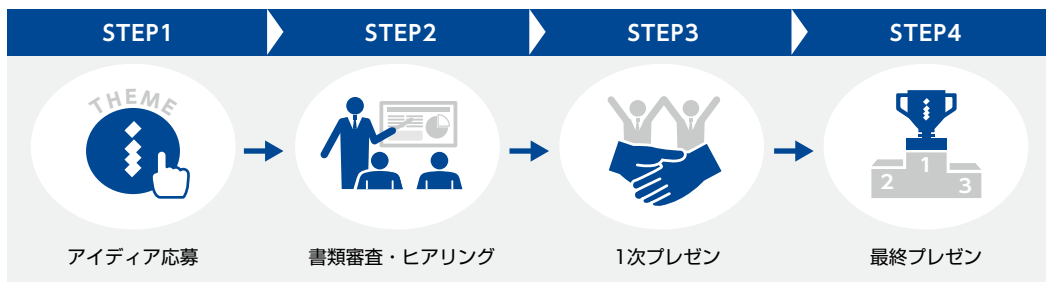
ワークショップの様子



ACTION 2 ➤ i-Challenge（ビジネスアイデアの公募）

ビジネスアイデアの公募を通して、事業・サービスイノベーションを提案、育成する取組みです。提案されたビジネスアイデア143件のうち、有望な案件について、事業化・サービス化に向けた検討を行っています。

事業化検討中の案件 **5件**（2018年7月現在）



▼ i-Challengeにおけるプレゼンテーションの様子



ACTION 3 ➤ 他企業等との共創（オープンイノベーション）

九電グループの有する経営資源や技術だけではなく、社外と連携することによって技術やノウハウ、アイデアを共有し、新しいビジネスやサービスを共創する取組みです。新しいビジネスを創出することで、社会全体の課題解決に繋がる新たな価値の創造を目指しています。

事業化検討中の案件 **10件**（2018年7月現在）

2017年には、Creww(株)と共同で、スタートアップ企業とのオープンイノベーションによりビジネスを共創する「九州電力アクセラレーター 2017」を実施しました。

➤ 九電グループの主なリソース



取組み事例

▶ オリジナル音声AIを活用したIoTサービス『QUUN（キューン）』

- ・ 独自に構築した音声AIエンジンを用いて、人気声優の声でニュースや天気を提供するボイスサービスのほか、話しかけるだけで家電を操作したり、自宅を守ってくれる機能など、生活を豊かに便利にするサービス
- ・ 2018年7月よりサービス開始



声にこだわったQUUNボイス
声もキャラクターも名前も自分好みに設定できる。



ことばひとつでエアコンや
テレビなどの家電を操作できる。



外出のときも在宅のときも、
わが家を24時間守ってくれる。



電気使用量と
電気料金を管理してくれる。



離れて暮らすおじいちゃんやおばあちゃんの
電気の使い方とその日の様子を知らせてくれる。

ハロミント、おはよう。

ショコラ、
リビングの電気
をつけて！

キャロット、
今日のニュース
を教えて。

メカリオン、
しりとりしようよ

シリウス、
今日の運勢は？



当社の音声対話デバイス
(AIスピーカー)

取組み事例

▶ IoT 技術を活用した見守りサービス「Qottaby」

- ・ ビーコン（電波発信機）を搭載した専用見守り端末を携帯する小学生や高齢者などの位置情報を、保護者がスマートフォンやパソコンで確認できるサービス
- ・ 福岡市実証実験フルサポート事業に採択され、2018年3月から実証実験を開始

